



第363号

2019年(平成31年)4月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空満町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4 階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 竹浦 久司  
大臨技ホームページ URL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

精度管理部門からのお知らせ

## 2019年度(第12回) 臨床検査データ標準化事業のご案内

### 1 目的

日臨技は平成23年度より、標準化されかつ精度が十分に保証されていると評価できる施設に対し、精度保証施設認証の制度を始めました。この施設認証を取得するためには、日臨技のサーベイに参加していること、都道府県技師会精度管理調査に参加していることが必修条件となっています。

この都道府県技師会精度管理調査が大阪では、大臨技臨床検査データ標準化事業のサーベイに当たります。今年度も精度管理調査を行いデータ標準化を推進していきます。多くの施設のご参加をお願い申し上げます。

### 2 臨床検査データ標準化推進項目

臨床化学 (含窒素成分) TP,Alb,T-Bil,UN,Cre,UA (電解質) Na,K,Cl,Ca,IP,Fe,  
(脂質) TC,HDL-C,LDL-C,TG (酵素) AST,ALT,LD,ALP,  $\gamma$  GT,CK,AMY,ChE  
(糖質) Glu, HbA1c  
免疫 CRP  
血液 RBC,WBC,Hb,Ht,PLT,MCV

### 3 参加費用 3,000円

なおウェットケミストリーとドライケミストリーの両測定法での参加施設については5,000円とさせていただきます。

### 4 精度管理調査実施予定日 2019年6月3日(月)

### 5 参加申込み方法

昨年同様、2019年4月1日より4月30日までに日本臨床衛生検査技師会ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/>)から臨床検査精度管理調査の都道府県精度管理調査よりWeb登録をお願いします。

**ただし150施設限定とし先着順となります。予定数を越えた時点で申込みを終了させていただきますのでご了承ください。**

日臨技会員でない施設の方は、JAMTQCのログイン画面の下にある『施設登録の無い方』というメニューから新規施設の登録申請をしていただく必要があります。日臨技で登録作業を行い、施設番号と施設パスワードが返信されます。この施設番号と施設パスワードにて日臨技HP(日臨技精度管理調査)から申し込みください。

連絡先

山西 八郎 天理医療大学 医療学部 E-mail: [yamaha@tenriyorozu-u.ac.jp](mailto:yamaha@tenriyorozu-u.ac.jp)  
山本 裕之 大阪赤十字病院 臨床検査部 E-mail: [senpukinoiranaikisetsu@yahoo.co.jp](mailto:senpukinoiranaikisetsu@yahoo.co.jp)

## お知らせ

### 参加費について

各事業における会員の定義を以下に示します。

1. 日臨技事業(近畿支部研修会も含む):日臨技会員であること。
2. 大臨技事業:大臨技会員(賛助会員含む)であること。 ※他都道府県会員は非会員扱い
3. 日臨技申請事業:日臨技会員または大臨技会員であること。

また、大臨技事業において以下の特例を認めます。

- 1) 大臨技登録学生(OEMS):事前申込み制講習会以外は参加費を免除する。
- 2) OEMSで大臨技に新入会した1年目の会員:1000円以下の事業は参加費を免除する。
- 3) 大臨技入会申請中は会員扱いとする。

※会費振込み時の受領証が領収書の提示が必要(日臨技にも入会している方はWEBからの発行が可能)

上記に該当しない場合もしくは会員証忘れは非会員扱いとなりますのでご了承ください。

※2019年度大臨技会員証について

発送が4月末頃になるため、4月中は2018年度分の会員証をご提示ください。

# 細胞診定期講習会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
評価点  
日臨技生涯教育点数

今年度も6回にわたり、細胞診定期講習会を開催致します。細胞検査士として第一線で活躍の講師をお迎えし、細胞診の基本から日常の細胞診業務において役立つ実践的知識まで講義して頂く予定です。

今月は『細胞診総論・子宮頸部』と『子宮体部・卵巣』の2回に分けて行います。細胞検査士を目指しておられる方から細胞診業務に携わっている方まで、幅広く学べる内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

## 第一回

### 細胞診総論・子宮頸部

日時 2019年4月15日(月) 18:45~20:15  
(受付開始18:15~)

講師 大阪がん循環器病予防センター 検査科  
田路 英作

## 第二回

### 子宮体部・卵巣

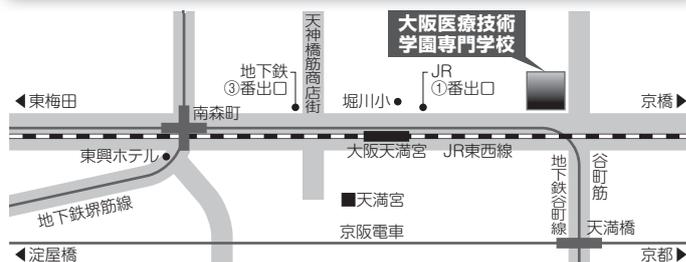
日時 2019年4月22日(月) 18:45~20:15  
(受付開始18:15~)

講師 関西医科大学附属病院 臨床検査部  
岡野 公明

会場 大阪医療技術学園専門学校  
2階大教室

参加費 会員500円  
非会員1,000円

連絡先 堺市立総合医療センター 臨床検査技術科 佐々木 伸也  
E-mail: shinya32@msn.com  
TEL: 072-272-1199



## 組織部 チーム医療部門からのお知らせ

### 多職種 公開講座

# 糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
評価点  
日臨技生涯教育点数

NBM (ナラティブ・ベイスト・メディシン) は、物語に基づいた医療です。病気の背景や人間関係を理解し、患者さんの抱える問題に対し、全人的(身体的、精神的、社会的)にアプローチする臨床手法です。糖尿病療養指導に必要な考え方を紹介します。

また近年、AI(人工知能)は目覚ましく進化しており、それは医療の分野にも広がってきています。しかし糖尿病療養指導のようなコミュニケーション能力を必要とするような領域はAIには不向きと言われてています。

AIにはできない指導法が、我々にはできるはずであり、求められています。患者さんのところに響くことばを紡ぐにはどうすれば良いか、皆さんで考えたいと思います。

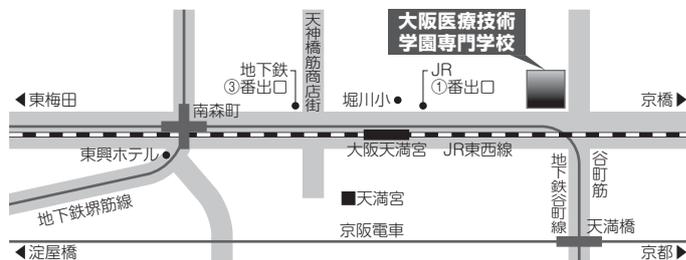
日時 2019年4月16日(火) 19:00~20:30

参加費 500円(一律)

連絡先 松下記念病院 江後 京子  
E-mail: ego.kyoko@jp.panasonic.com

1. 糖尿病療養指導士に必要なEBMとNBMの知識  
講師: 森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床検査科  
小宮山 恭弘
2. めざしたい! 糖尿病患者さんのところに響くことば  
講師: (医)弘正会 ふくだ内科クリニック 横山 有子

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室



学術部 生理検査部門からのお知らせ

# 生理検査部門 定期講習会

定員 150名

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

2019年度最初の生理部門定期講習会は心電図です。生理検査部門 心電図班の馬場記念病院 子甫先生による『基礎から学ぶ心電図 ～院内で活躍するための心電図講座～』をお送りします。

心電図の基礎から臨床までわかりやすく解説頂き、心電図の判読方法を伝授して頂きます。新入職員の方や異動で生理検査に配属となった方はもちろんの事、普段心電図検査に携わっている方もぜひご参加ください。

## Theme 心電図『基礎から学ぶ心電図 ～院内で活躍するための心電図講座～』

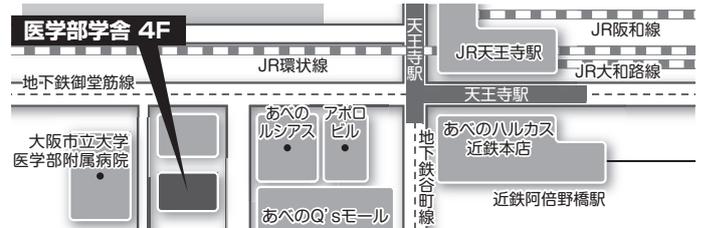
講師 馬場記念病院 検査部 子甫 徹

日時 2019年4月18日(木) 18:30~20:00  
(受付開始18:00~)

会場 大阪市立大学医学部学舎4階 大講義室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 西宮渡辺心臓脳・血管センター 川崎 俊博  
E-mail: kawasaki4552@gmail.com



※満員の際はお断りする場合があります。また配布資料につきましても定員を超えた場合はご用意できませんのでご了承ください。

学術部 生理検査部門からのお知らせ

# 心電図判読講座

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

例年ご好評いただいております心電図判読講座【初心者・初級・中級】を下記要項にて開催いたします。

- |      |                                |
|------|--------------------------------|
| 開催日時 | 第1回 2019年 5月17日(金) 18:30~20:00 |
|      | 第2回 2019年 5月31日(金) 18:30~20:00 |
|      | 第3回 2019年 6月14日(金) 18:30~20:00 |
|      | 第4回 2019年 6月28日(金) 18:30~20:00 |
|      | 第5回 2019年 7月12日(金) 18:30~20:00 |

- |       |  |
|-------|--|
| 参加コース | <b>初心者</b> これから心電図を始める方<br>(募集人員 35名)<br>ベーシック!<br>電極装着時の注意点や心電図の成り立ち、さらには緊急を要する心電図を含めた基礎的な判読法を学習する。 |
|       | <b>初級</b> 心電図を始めて約1年未満の方<br>(募集人員 80名)<br>100本ノック!<br>多くの症例を判読し、心電図判読能力を養う。                          |
|       | <b>中級</b> 初級講座終了もしくは同等以上の経験の方<br>(募集人員 40名)<br>スキルアップ!<br>心電図一枚から様々な疾患や病態を推測したり、他の検査との比較や最新の知見などを知る。 |

会場 大阪医療技術学園専門学校  
〒530-0044 大阪市北区東天満2-1-30  
地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」、JR 東西線「大阪天満宮駅」下車  
アクセスは下記より参照してください  
<http://www.ocmt.ac.jp/access/index.html>

参加費 会員 5,000円 非会員 6,000円

連絡先 西宮渡辺心臓脳・血管センター 川崎 俊博  
E-mail: kawasaki4552@gmail.com  
(こちらは申込みメールではございません)

申込み要領 お申込みは、メールでのみ受付します。  
必要事項を記載のうえ、件名は「心判申込み」とし、  
本文に下記内容を記入し送信してください。

### 申込み専用アドレス

[seiribukai@gmail.com](mailto:seiribukai@gmail.com)

- 記事 載項
- ①希望コース ②氏名(フリガナも) ③年齢・性別
  - ④心電図経験年数 ⑤過去に受講した心判のコース&回数
  - ⑥所属施設名 ⑦部署名 ⑧連絡先電話番号
  - ⑨施設内優先順位 ⑩連絡先E-mail アドレス
  - ⑪緊急連絡用携帯電話番号 ⑫所属技師会名(都道府県名、非会員の場合は非会員としてください)
  - ⑬会員番号(申請中の方は「申請中」と記入)。

募集期間 2019年4月10日(水)0時~  
4月20日(土)24時 まで

注意1

同一施設から複数参加希望される場合は施設内での優先順位をあらかじめ相談しておいてください。(希望者多数の場合調整します。)  
初心者コースは受入れが少ないため、申込み者多数の場合は初級コースへ振替えますのでご了承ください。

注意2

必ずメールは1通1名でお願いします。  
(同じメールアドレスを使うのは可です。)  
携帯メールは返信ができない場合が多いためできるだけ遠慮ください。電話、郵便等での受付は行いません。

2019年5月7日(火)午後5時時点で返信が無い場合は問合せ先まで E-mail にてお問合せください。

## 日臨技申請事業 免疫化学検査部門 定期講習会

4月に入り、新人の方や、配置転換で業務を始めた方など、新たに免疫・生化学検査の業務を始める方も多いと思います。そんな皆様や彼ら彼女らを温かく指導する方々に向けて、当部門では3回に分けて初級編講座を行います。

まず第一弾は、前半に検体の取り扱いとデータに影響する成分（採血管種や遠心条件、加齢・性別など）を整理してお話しさせていただきます。後半は肝臓の病態で遭遇する免疫・生化学検査のデータについてわかりやすくお話しさせていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

### Theme

### 「免疫化学検査の初級編講座①」

1. 検査前要因と検査後要因(採血管種やデータに影響する成分など)  
【認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師更新指定講習会 C5単位】  
講師：大阪府済生会野江病院 鈴木 裕介
2. データの読み方ミニレクチャー(肝臓編)  
講師：松下記念病院 林 智弘

日時 2019年4月18日(木) 18:45~20:15(受付18:15~)

会場 大阪市立住まい情報センター 3階ホール  
※日時・場所は従来と異なりますのでご注意ください。

参加費 会員500円 非会員1,000円  
\*日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 大臨技学術部 免疫化学検査部門 高崎 匡  
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp



### 予定

4-6月に免疫化学検査の初級編シリーズを全3回にわたり開催いたします。  
また、認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師更新指定講習会の単位が付きますので、認定技師の方は受付時に申し出てください。

日時 ※ いずれも 18:45~20:15 (受付18:15~)

- 5月9日(木)第2週木曜日!  
「検査時の変動要因(機器・試薬のメンテナンスなど)+データの読み方ミニレクチャー(腎臓編)」
- 6月5日(水)第1週水曜日!  
「免疫化学検査データに関わる管理業務(文書管理や内部精度管理など)+データの読み方ミニレクチャー(心臓編)」

会場 大阪市立住まい情報センター 3階ホール(地下鉄 天神橋筋六丁目 駅すぐ)  
※いつもと違う会場です!

## 輸血検査部門 輸血学基礎講座

輸血基礎講座は、輸血検査に必要な基礎的な内容についての講義を行います。ローテーションや当直で輸血検査に携わる事になった方、輸血療法や輸血検査の基礎的知識を整理したい方、新入職員の方等、多数の会員の皆様の参加をお待ちしています。参加申込は不要です。

- 内容
- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 輸血療法について     | 4. 輸血検査法の原理・基本手技 |
| 2. 血液製剤について     | 5. 不規則抗体         |
| 3. ABO血液型・Rh血液型 | 6. 交差適合試験        |

日時 2019年4月21日(日) 10:00~16:30  
(受付開始9:30~)

会場 大阪医科大学北キャンパス  
看護学部看護学科 講堂

参加費 会員2,000円 非会員4,000円

連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈  
E-mail: yuketsu\_osaka@yahoo.co.jp

### 予告

### 輸血検査部門 輸血学基礎実技講習会

### 事前申込み制

詳細は次号に掲載いたします。

内容 1. ABO血液型 Rh血液型 2. 抗体スクリーニング・同定 3. 交差適合試験

日時 2019年6月16日(日) 9:00~17:00  
(受付8:30~)

共催 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

会場 大阪市立大学医学部5階 生化学実習室  
(大阪市阿倍野区旭町1-4-3)

参加費 会員5,000円 非会員10,000円(予定)

### 予告

# 一般検査部門 基礎の基礎

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## Theme 一般検査の基礎知識

- 1 「腎臓のしくみ」  
～最低限理解しておきたい腎臓の知識～  
講師：関西医療大学 上北 宏美
- 2 「尿検査を始める前の基礎知識」  
～尿の取り扱いと顕微鏡の操作方法～  
講師：大阪赤十字病院 山田 ゆきの

この講習会は5月から始まる基礎講座で一般検査を学ぶにあたり、知っておくべき予備知識の習得を目的とした講義です。

日頃より一般検査に従事している方をはじめ、これから一般検査を始められる方、腎臓の基礎を学びたい方、国家試験合格を目指して勉強中の学生の方など、ぜひご参加いただければと思います。

また今回は無料の講習会ですので、技師会への入会を考えておられる方もぜひ一度ご参加ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 2019年4月19日(金) 18:30～20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校  
2階大教室(map:p2参照)

参加費 無料

連絡先

株式会社エスアールエル 関西検査部 大阪エリア検査課  
堺咲花病院 吉永 治代  
E-mail: osaka\_ippan@yahoo.co.jp

### 予定

一般検査基礎講習会を5～7月の水曜日に全6回にわたり開催いたします。

本研修会は一般検査の基礎的内容を中心に、一般検査を始められた方からベテラン技師まで、幅広く学べる内容を考えております。

- 第1回 5月15日(水) 18:30～ 「試験紙法」・「試験紙法の症例検討」
- 第2回 5月29日(水) 18:30～ 「血球類」
- 第3回 6月12日(水) 18:30～ 「上皮細胞類」
- 第4回 6月26日(水) 18:30～ 「円柱類」・「塩類・結晶類」
- 第5回 7月10日(水) 18:30～ 「異型細胞類」
- 第6回 7月24日(水) 18:30～ 「髄液検査法」

※ 会場：クレオ大阪中央

※ 日程や会場について変更がある場合があります。  
詳しい内容は開催月の大臨技ニュースをご覧ください。

# 微生物検査部門 定期講習会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## Theme 臨床微生物検査との向き合い方 -これから始めるひと・教えるひと-

講師 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 大瀧 博文

臨床微生物検査において統一された「マニュアル」はなく、いくつかの「ガイドライン」を参考にして自施設に見合った運用をしているのが実情です。多彩な感染症があるため、その時々に見合った検査体制を敷いていかなければならず、また、「生き物」を扱う特性上、イレギュラーな事象に遭遇することが多く、臨床的かつ科学的な視点に基づいて総合的に判断する能力が臨床微生物検査技師に要求されます。

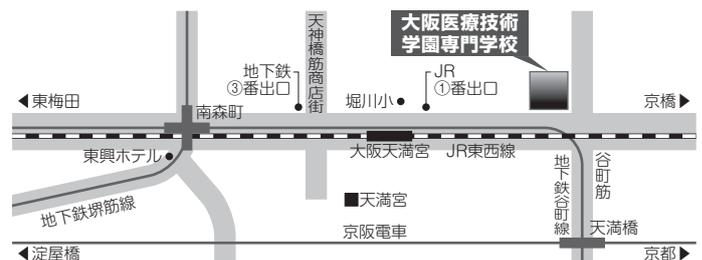
今回の講習会では、初めて臨床微生物検査を担当する方や経験年数の短い方、これから新人の指導をする方などを主な対象として、臨床微生物検査との向き合い方について皆さんと討論できればと思います。積極的なご参加をお待ちしております。

日時 2019年4月25日(木) 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠  
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp



\* 受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

# 血液検査部門 血液形態セミナー・ジュニアコース 2019 全10回

## Theme 日常検査に沿った 形態の基礎と標準化

### 初心者を対象とした血液形態セミナー

血液形態初心者を対象とした「血液形態セミナー・ジュニアコース」を開催いたします。  
受講希望の方は全文をよく読みお申込みください。

講師 (演者)	大阪府臨床検査技師会学術部 血液検査部門委員
日時	2019年5月11日(土) 14:30~17:00 (受付開始13:45~)
会場	大阪医療技術学園専門学校 530-0044 大阪市北区東天満2-1-30
受講費	13,000円(大阪府技師会会員) 15,000円(他府県技師会会員) (銀行振込みによる前納、振込み手数料は受講者負担。講義資料CD代、障害保険料含む。)
定員	48名
連絡先	大阪府済生会中津病院 検査技術部 中村 恒仁 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田2-10-39 TEL: 06-6372-0333 (内線5601)

### Ⅰ 講義・実習内容 (予定スケジュール)

- 5月11日(土) 14:30~17:00 (受付13:45~)  
「血液検査(概論)」、「血液検査担当技師として」の講義と血液像のテスト
- 5月24日(金) 18:00~20:30  
「血液形態標準化」の講義と鏡検実習
- 5月26日(日) 9:30~15:30 (12:00~13:00 昼休憩)  
午前: 「顆粒球・リンパ球・単球の分類」の講義と鏡検実習  
午後: 「芽球・幼若顆粒球の分類」の講義と鏡検実習
- 5月31日(金) 18:00~20:30  
「赤血球・赤芽球の分類」の講義と鏡検実習
- 6月7日(金) 18:00~20:30  
「異型リンパ球の見方」の講義と鏡検実習
- 6月14日(金) 18:00~20:30  
「腫瘍性リンパ球の見方」の講義と鏡検実習
- 6月16日(日) 9:30~15:30 (12:00~13:00 昼休憩)  
午前: 「骨髓像の見方」の講義と鏡検実習  
午後: CMLの血液像と骨髓像の鏡検
- 6月21日(金) 18:00~20:30  
鏡検実習(総括)

**申込み要領**  
申込みはメールで行います(携帯メール不可)。件名を「形態セミナージュニア」とし、本文に記入事項を入力し送信してください。記入漏れがある場合は無効とします。入力の際、英数字は半角を使用してください。

**申込み先**  
血液形態セミナージュニアコース事務局  
大阪府済生会中津病院 検査技術部 中村 恒仁  
E-mail:osaka.ketsueki@gmail.com

**受付期間**  
2019年4月15日(月)18時~4月19日(金)18時  
受付期間外に到着したメールは無効とします。

### 記入(入力)事項

- 氏名
  - 氏名フリガナ
  - 所属施設
  - 所属施設住所
  - 所属施設電話番号・内線
  - 血液検査経験年数
  - 施設内優先順位(注意事項1-3)参照
  - 技師会会員番号(申請中の方は「申請中」と記入)
  - 所属技師会(都道府県名)
  - 受講歴(ジュニアコースを受講したことがない方は「0」、ある方は「1」を記入)
- ※ 自宅会員の方も必ず所属施設・住所・電話番号を記入してください。

### 注意事項1(申込みに関して)

- 申込者は技師会会員であること。会員でない方は必ず技師会入会手続きをしてください。
- 先着順で受付を行います。他府県会員は最大6名までとします。(ただし、大阪府技師会会員の申込みが42名未満の場合はこの限りではありません。)
- 施設内で複数の方(施設内の自宅会員の方も含めて)が申込みされる場合は、施設内で優先順位を決めて、一人1通のメールを送信してください(施設内で参加希望の方が1名の場合は「1」と記入)。優先順位が重複、あるいは未記入の場合無効となります。設備に制約がありますので、申込多数の場合は各施設1名とさせていただきます。
- 各施設1名としても定員を超えている場合は、先着順で初回受講、初心者の方を優先して受講者を決定させていただきます。
- 受講者決定後、メールで返信しますので受講者は期日までに指定口座に受講費をお振込みください。指定口座、振込み期限は返信メールに記載します。受講費振込み後のキャンセルは返金致しかねますのでご了承ください。
- 期日までに振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとし、次の申込者の繰り上げをさせていただきます。この場合、次の日には電話で連絡させていただきます。  
期限後に振り込まれた場合は、振り込み手数料を差し引いた金額を指定口座に振り込み、返金させていただきます。
- フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください。
- 受講の可否については4月20日~4月21日の間に返信いたします。  
4月22日の時点で返信メールが届いていない場合は連絡先に電話にてご連絡ください。

### 注意事項2(受講に関して)

- 都合により、日程の変更や講義内容が前後する場合があります。ご容赦ください。
- 日曜日はお弁当等をご持参いただくか、外食も可。

※ご不明な点は、受付期間前に申込み先までメールでお問い合わせください。

# 血液検査部門 血液形態セミナー・シニアコース

## 内容 症例検討会

今年度も例年通り、「血液形態セミナー・シニアコース」を開催いたします。本セミナーは末梢血液標本・骨髓標本を用いた症例検討会です。郵送で標本を回覧し、分類結果を期日までにメールで送信していただき、セミナー当日に分類結果の報告と標本提出施設が症例解説を行う勉強会となっております。

それに先がけ、ガイダンスを行います。ガイダンスでは正会員の登録、班分け、標本提出施設の決定などを行います。正会員希望の方は、必ずガイダンスに出席してください。(技師会会員証を必ず持参してください)。標本提出施設様に症例の解説(検査データ、診断、治療経過など)を、標本を提出できない施設様に疾患の解説(疫学、疾患の特徴など)を担当していただきます。セミナー後の標本貸し出し(提出施設様の了承が得られたもの)は正会員のみ限定します。シニアコースは標本検討会であり講演会ではありませんので技師会会員様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## ガイダンスについて

**日時** 2019年4月4日(木) 18:30~20:00

**会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

- 参加資格**
1. 原則、大阪府臨床検査技師会会員であること。
  2. 血液形態検査に3年以上の経験を有し末梢血液像、骨髓像が分類できること。
  3. 原則として症例発表ができる施設であること。
  4. エクセルファイルを添付してメールで送受信できる環境があること(分類結果報告用)

**連絡先** 地方独立行政法人市立吹田市民病院 臨床検査部 吉川 慎一  
TEL: 06-6387-3311(内線3201)  
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

- 募集人数**
- ▶ 正会員 / 25~30施設の代表者で、各施設1名(標本を各施設に回します)
  - ▶ 年間オブザーバー / 同施設に正会員がいる施設のみ
  - ▶ オブザーバー / 聴講のみ
- 会費**
- ▶ 正会員 / 4,500円(9回)郵送費込み(切手を配布)ただし他府県会員の方は5,000円
  - ▶ 年間オブザーバー / 4,000円、他府県会員の方は4,500円
  - ▶ オブザーバー / 600円(1回につき)
  - ▶ 非会員(他府県会員の方も含む) / 1,000円(1回につき)
- ※会費はお釣りがいらぬようご準備ください。

年間開催日(症例検討) ■会場:大阪医療技術学園専門学校 2階大教室 ■時間:18:30~20:00

- ◇ 2019年予定  
6月6日(木) 7月4日(木) 8月1日(木) 9月5日(木) **10月2日(水)** 11月7日(木) 12月5日(木)
- ◇ 2020年予定  
1月9日(木) 2月6日(木)

- 開催日は例年第1木曜日ですが**10月は会場の都合上水曜日**となります。
- 血液認定技師試験を意識した動画の模擬試験はガイダンス時に要望があれば検討いたします。
- 分類結果の集計はメールで行います。ガイダンス時までに“集計で使用できるメールアドレス”をご準備ください。
- 事情により会場、日程を変更する場合があります。変更する場合のみ大阪府臨床検査技師会のホームページに掲載しますので、**開催日前日には必ず情報の確認をお願いします。**
- ご不明な点は、上記連絡先までお問い合わせください。

## 大臨技後援行事のお知らせ

# ~KCJL 2019 バスキュラーラボセンタープラス (心・血管エコー講習会 & ハンズオン)~

臨床の場で役立つ心血管エコーのテクニックを、心臓・大血管・頸動脈・腎動脈・下肢動脈・下肢静脈の領域にわけエキスパート講師により講義&実技指導を行います。

1日目(金)はベーシックコースとし日常のスクリーニング検査のポイントをレクチャーします。

2日目(土)はスキルアップコースとし、ちょっと高度なテクニックや臨床に活かせる知識を少人数のグループで学びます。

聴講はスペースの許す限りご自由です。また、会全体としても循環器疾患の最新の診断、治療学をライブを中心に学べる場となっております。ふるってご参加ください。

※ CVT 認定講習会 申請予定(心臓セッション除く)

**日時** 2019年4月12日(金)~13日(土) 9:30~17:30

**会場** ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター(グランフロント大阪北館B2F)

詳細、申込み方法は KCJL2019 ホームページをご参照ください。

<http://www.kcjl.gr.jp/2019/index.html>

# 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 2019年度 事業計画

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 会長 竹浦 久司

## 総括

平成30年度は、会員の皆様のご支援、ご協力を得ながら役員が一丸となって全力で技師会活動に取り組んでまいりました。今までの経験を踏まえて活動を推進することができ、公益性のある事業を積極的に行いました。新たな事業として日臨技と共催で平成30年12月16日(日)開催の「ニューリーダー育成研修会」と平成31年1月26日(土)～27日(日)開催の「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」を行いました。医療法の一部改正に合わせて精度管理に対し正しい知識、技術を習得するための基礎統計学の勉強会「大臨技統計セミナー」を10回開催しました。組織体制の変更において、変更当初は委員の中にも戸惑いがあったが、現在では各組織間でスムーズな連携がとれていると感じます。会員・賛助会員と行政との交流を目的に平成31年1月13日(日)に新年互礼会を開催し、参加者が178名でした。

また、第3回大臨技医学検査学会を開催しました。今回のテーマは「めざせ世代型検査技師」でサブテーマを「～臨床検査の可能性～」とし、平成31年2月10日(日)に大阪府立国際会議場で行い、307名(会員252名、賛助会員45名、非会員1名、学生3名、府民1名、その他5名)の参加がありました。天候に恵まれた中、目標より少し下回る参加者人数ではありましたが、若い技師に企画・実行していただき、成功裡に終えることができたのも、ひとえに皆様のお陰であると感謝しております。

平成31年度(2019年度)は、継続事業として、公益事業としては府民公開講座、チーム医療推進事業、HIV予防啓発、がん検診啓発活動、さらに地域に貢献するためのデータ標準化事業を推進します。生涯教育をはじめ学術部門の各種研修会、検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会、今年が最後になる日臨技主催の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会、初級・職能開発講習会を開催します。新年互礼会では行政と関連団体と当会の連携を強化する具体的な事業を取り組んで参ります。つきましては、平成30年度第11回(2月)理事会で承認された平成31年度(2019年度)事業計画・収支予算をご報告いたします。

## ■ 事業分類

### 公1事業(公1)

府民に対して健康に関係する体験学習、公開講座等を開催し、府民が健康に関する知識を習得することにより公衆衛生の向上に寄与する事業

### 公2事業(公2)

臨床検査の学術研究及び研修会等を開催することにより医療技術者の資質向上に寄与する事業

### 公3事業(公3)

臨床検査の精度管理・データ標準化を目的とする指導事業

### 他1事業(他1)

会員の相互扶助等事業

### 2. 事務体制の強化(他1、法人管理)

- 1) 会員管理システムの充実 [総務・庶務部]
- 2) 大臨技会員証の管理 [総務・庶務部]
- 3) 大臨技登録学生の管理 [総務・庶務部]
- 4) 財務管理の充実 [会計部]
- 5) 大阪府への各種報告 [総務・庶務部]

### 3. 府民ならびに関連団体との交流の推進

- 1) 府民への情報公開 [総務・庶務部] (他1、法人管理)
- 2) 他団体との情報共有 [総務・庶務部] (公1～3、法人管理)
- 3) 大阪府地域医療推進協議会への参画 [理事会] (他1、法人管理)
- 4) 新年互礼会の開催および運営 [総務・庶務部] (他1)

## Ⅲ 事業局

### 1. 学術部

- 1) 公益事業としての部門別研修会・講演会の開催、これらの事業を円滑に開催するための部会会議を開催(公1～3)
- 2) 他の事業部の企画への協力(公1～3)
- 3) 他団体(大阪府診療放射線技師会、大阪府薬剤師会、大阪府栄養士会、大阪府看護協会等)との学術交流活動への協力(企画への参加、講師推薦)(公1)
- 4) 大臨技医学検査学会の開催および運営(公2)

### 2. 組織部

- 1) 地域の会員相互の交流強化(他1)  
会員交流会、施設連絡者会
- 2) 地域オープンセミナーの開催(各地区1回/年)(公2)
- 3) 新人を対象とした研修会(他1)  
新入会員および未入会者を対象に技師会活動や臨床検査技師としての理解を深めるための研修会
- 4) 技師長会(他1)  
検査室の管理運営に役立つ情報の提供および施設間の連携をとり、組織の強化につなげる
- 5) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会の開催(公2)
- 6) 府下教育機関と共同事業(大臨技教育セミナー)を開催(公2)
- 7) 日臨技事業の地域展開  
検体採取、職能向上、地域ニューリーダー(他1)、認知症研修会(公2)
- 8) その他(公2)

チーム医療部門との連携により、技師のチーム医療への参画を支援

### (1) 糖尿病療養指導部会

- ① 糖尿病療養指導定例勉強会  
テーマ: 糖尿病療養指導の充実と指導士取得の啓発
- ② 糖尿病療養指導士講演会  
テーマ: 糖尿病治療の最前線  
～FGMがもたらす治療革命～

## I 基本計画

### 公益法人としての事業を積極的に進める

1. 府民を対象にした府民の健康増進に寄与する公開講座やイベント事業の推進(公1)  
府民健康フォーラム、大臨技・大放技合同フォーラム、看護の日、市民健康展、その他の公益事業を行う
2. チーム医療の推進に貢献できる事業の開催(公2)  
栄養サポート、院内感染防止、糖尿病療養指導、その他、多職種がチームで医療を行う公益事業を行う
3. 臨床検査技師の知識・技術の向上を目指す専門的な研修会の開催(公2、他1)  
新人技師、中堅技師、管理職技師に役に立つ研修や情報の提供を行い、学術技能の研鑽をする事業を行う
4. 精度保証事業(データ標準化を含む)の推進(公3)  
日臨技とタイアップして大阪府下の検査施設の精度保証事業を進める
5. 臨床検査技師による臨床検査の説明・相談ができる環境を支援する(公2)
6. 卒前教育と卒後教育の橋渡しの事業(公2)  
教育機関の教員の方々と連携して大臨技教育フォーラム等の事業を行う
7. 日臨技が取り組む検体採取厚労省指定講習会の開催を支援する(公2)

## II 事務局

### 公益社団法人としての組織運営を維持する

1. 組織運営の充実(他1、法人管理)
  - 1) 定款、諸規程等の管理 [総務・庶務部]
  - 2) 総会、理事会および各種委員会の開催 [総務・庶務部]
  - 3) 各種表彰の充実 [総務・庶務部]
  - 4) 会員への広報の充実 [広報編集部]
  - 5) 各教育機関との連携 [総務・庶務部]

- (2) ICT 部会  
 ① 定期講習会  
 テーマ：感染症の基礎知識  
 テーマ：アウトブレイク事例報告
- (3) NST・褥創部会  
 テーマ：NST・褥瘡に関するもの（予定）
- (4) 内視鏡検査部会  
 ① 他職種公開講座・内視鏡検査実技講習会  
 テーマ：内視鏡検査の基礎とスコープおよび関連機器操作体験  
 ② 定期勉強会  
 テーマ：内視鏡検査に関する臨床検査・専門技術知識習得
3. 渉外部  
 1) 献血推進への協力（他1）  
 2) 障がい者に対する理解と協力（公2）  
 手話講演会
- 3) 府民参加型健康啓発事業に関する協力（公1）  
 大臨技・大放技合同フォーラム、府民健康フォーラム、  
 がん検診フォーラム、看護フェスタおおさか、健康展（吹田、  
 摂津、豊中）、HIV 予防啓発、全国検査と健康展
4. 精度管理部（公3）  
 1) 臨床検査データ標準化サーベイ（公3）  
 新鮮血を材料としたサーベイを実施することにより施設間差  
 是正を推進するとともに精度保証施設認証の取得を目指す  
 2) 大臨技統計セミナー（公3）  
 精度管理に対し正しい知識、技術を習得するための基礎統  
 計学の勉強会を10回程度実施する  
 同時に、「統計検定2級」取得を目的とした内容、演習を  
 盛り込む

## 2019年度 収支予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	—
会費収益	23,375,000	23,100,000	275,000
事業収益	19,329,500	19,517,000	△ 187,500
受取補助金等	1,740,000	1,750,000	△ 10,000
雑収益	1,500,000	1,120,000	380,000
経常収益計	45,945,500	45,488,000	457,500
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	5,400,000	5,250,000	150,000
福利厚生費	862,500	840,000	22,500
旅費交通費	4,110,485	2,771,000	1,339,485
会議費	3,802,501	3,308,500	494,001
通信運搬費	2,268,726	2,335,633	△ 66,907
消耗品費	2,302,856	2,869,164	△ 566,308
印刷製本費	4,981,492	4,923,340	58,152
光熱水費	156,000	156,000	—
会場費	5,899,711	6,022,020	△ 122,309
諸謝金	8,525,118	9,912,380	△ 1,387,262
広報費	748,000	660,000	88,000
研修会費	60,000	60,000	—
賃借料	2,058,000	2,058,000	—
支払負担金	230,000	230,000	—
支払手数料	52,870	48,500	4,370
雑費	46,058	187,918	△ 141,860
管理費			
給料手当	1,800,000	1,750,000	50,000
福利厚生費	287,500	280,000	7,500
旅費交通費	229,410	112,500	116,910
会議費	490,000	622,500	△ 132,500
通信運搬費	397,273	414,545	△ 17,272
消耗品費	700,000	700,000	—
印刷製本費	850,000	850,000	—
光熱水費	104,000	104,000	—
諸謝金	520,000	520,000	—
広報費	77,000	57,000	20,000
賃借料	1,372,000	1,372,000	—
支払手数料	50,000	50,000	—
雑費	270,000	270,000	—
経常費用計	48,651,500	48,735,000	△ 83,500
当期経常増減額	△ 2,706,000	△ 3,247,000	541,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	—	—	—
(2) 経常外費用	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
当期一般正味財産増減額	△ 2,706,000	△ 3,247,000	541,000
一般正味財産期首残高	24,477,353	27,724,353	△ 3,247,000
一般正味財産期末残高	21,771,353	24,477,353	△ 2,706,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	—	—	—
指定正味財産期首残高	—	—	—
指定正味財産期末残高	—	—	—
III 正味財産期末残高	21,771,353	24,477,353	△ 2,706,000

# 冬季 献血推進活動(通算51回)を終えて

渉外部では2月16日に京橋駅前広場において冬季献血推進活動を行いました。今回は、水泳の池江選手の報道もあって骨髓バンクの問い合わせが一般の方からありました。

当日は骨髓バンクの方も来られ一緒に活動し、15名の登録がありました。今後も骨髓バンクの方と一緒に活動ができればと考えています。これからも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

朝10時前には10℃近くまで上がり、真冬にしては動きやすい日でした。献血活動が始まり、声かけやティッシュ配りは忍耐・・・と思ったのもつかの間、さすが京橋、ティッシュの紙袋は1時間足らずでおかわり続出でした。大勢で声かけの効果は大きく、「すぐ入れますか?」「高校生ですけど献血できますか?」など尋ねてきた方々も大勢おられました。競泳の池江璃花子選手のニュースから日が浅かったのもあり、骨髓バンクの質問もありました。83名の方が献血車に足を運んでいただいたそうで、少しでもお役に立てていたら嬉しい限りです。当日参加された渉外部の皆様に加え、ボランティアの会員の皆様、大阪行岡医療専門学校学生の皆様お疲れ様でした!

高崎 匡

献血のお手伝いを募集しているのを学校で知り、以前から関心があったので参加させて頂きました。京橋駅前の広場でティッシュを配りながら献血への声掛けをさせて頂きました。当日はとても冷えたのですが、何人かの方に「頑張っ!」や「冷たい手をしているね。応援しているよ。」とおっしゃって頂き寒いことも忘れ、一人でも多くの方に献血して頂けるように頑張りました。

今回参加させて頂き、献血について疑問を持たれている方が多いと感じました。

特に献血を終えるまでの流れや献血にかかる時間、献血後の過ごし方など知らない事柄が多く、献血したい思いがあるのに二の足を踏んでしまっているように感じました。

CMやポスターなどに、献血内容が小さい子供でも理解できる内容を記載したりして、身近に知る機会があればさらに協力してくれる方が増えるのではないかと思います。

この経験を生かし、私は周りの友達にも献血内容を発信し、協力の輪を広げていきたいと思えます。

大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科 1年  
芝田 萌

私は京橋駅前広場でティッシュを配りながら通行人に献血を呼びかけるボランティアに参加しました。ティッシュを受けとって下さる方や、「時間はどのくらいかかるのか?」「骨髓バンクの登録はできるのか?」など積極的に質問をされる方がいました。しかし、献血に関心を持って下さる方は、若い人よりもご年配の方が多く、若者はあまりティッシュを受けとってくれませんでした。私は、なぜ若い人たちが関心を持ってくれないのかと疑問に思い、献血をしたことがない友人に聞いたところ、「時間がない」「自分が献血できるのかよくわからない」という理由でした。献血には採取基準があり、自分ではできないと最初から諦めている人もいますので、私はもっと多くの方に協力してもらえるように、献血の知識を幅広い世代に広めていけたらいいなと思いました。このボランティアに参加して、私は献血について色々考えることができてとてもいい経験になりました。このような機会をいただきありがとうございます。

大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科 1年  
田中 沙樹



実績  
献血受付数: 83名  
採血数: 68名  
内訳  
400mL 採血数: 65名  
200mL 採血数: 3名

## 学生参加者

(大阪行岡医療専門学校長柄校)

芝田 萌	掛見 沙希	田中 沙樹
藤井 稀歩	仲子 茉穂	松村 千夜
山村 佳子	山田 美紅	平松 和夫
森田 翔己	森 陽和里	矢野 夏海
松生 将成	小河 恵莉	

(日本医療学院専門学校)

盧 玲心	上野 友里愛
------	--------

## 賛助会員参加者

(小西医療器株式会社)

横堀 友崇 様	中尾 吉希 様
木村 貴俊 様	香西 正裕 様

## 平成30年度 HIV予防啓発講演会



去る2019年2月2日(土)、大阪行岡医療専門学校長柄校にて、HIV予防啓発講演会を開催いたしました。講師に、大阪府健康医療部医療対策課感染症グループより、保健師の新海のり子先生と、独立行政法人国立病院機構大阪医療センターより薬剤師の畠山公介先生に講演していただきました。それぞれ「大阪府の市街でのHIV予防啓発活動の紹介と無料検査の案内」と「ちゃんと抑えられます、HIV感染症。大切な人のためにも」というテーマでのお話しと、chotCAST検査など、気軽に受けていただける検査の案内リーフレットや、コンドームの配布を行いました。

当日は府民1名、学生37名、技師会員20名、計58名の方に参加していただき、盛況に終わることができました。両講師の先生と、会場としてお借りしました大阪行岡医療専門学校長柄校様には、感謝いたします。

### HIV予防啓発講演会に参加して

講演を通して、HIV感染・AIDSへのイメージが変わりました。それまでは、「HIVによって免疫応答の中核であるヘルパーT細胞が侵されると、マクロファージやB細胞、キラーT細胞といった他の免疫細胞が活性化されなくなる。その結果、免疫に障害がもたらされた体内には、様々な病原体が容易に侵入し、幅を利かせる。これが命を落とすことにもつながる。」ということぐらいしか知りませんでした。そして、回復が困難で、衰弱の一途を辿る恐ろしいものというイメージでした。その反面、感染経路が限定的で、自分とは遠い印象でした。

このイメージが覆されたのは、報告患者数及び感染者数が日本では1日に約4人、大阪に至っては、2日に約1人増加しているという話でした。

また、治療の変遷では、従来の抗HIV薬は、大きな錠剤で、1日の服用回数も量も多く、服薬時間を厳守しなければならないものであったことを知りました。私はアトピー性皮膚炎の薬を毎晩塗ることになっていますが、ただそれだけのことでさえ、面倒で塗らずに終わってしまう日があります。抗HIV薬では飲み忘れ、服薬時間のずれが、耐性ウイルスの出現を誘導します。また、正しい服用でも、長期に渡れば副作用が表れ、1日中、薬のことを考えていなければならないような状態でした。薬の改良が進む今も、毎日同じ時間に服用し、血中薬物濃度を維持することが、薬剤耐性を防止し、治療成功の絶対条件であることがわかりました。

現状は、体内のHIVを完全にはなくせず、服薬で日和見感染から守り、他者への感染性を極力抑えるようになっています。また、早くに感染に気づき治療すれば、

平均余命が非感染者と同じぐらいに伸びた報告があり、今では致死の病から慢性疾患へと移行し、その中で検査の需要の増加と重要性を再認識しました。

最後に、日々の勉強では病原体や、疾患だけに着目しがちでしたが、患者と接しておられる方や予防啓発に携わっておられる方の話を聴くと、今までは考えもしなかったことに気づき、患者の負担や思いが伝わって、とても勉強になりました。まず大事なことは、正しい知識をもって、自分の身を守るために行動することだと思います。また、現場に出ると、少しでも知っているからこそその気づきや、患者に対してできる配慮があると思います。日々の授業を大切に、様々な立場の方の違った視点からの情報を取り入れ、患者に寄り添って考えられる臨床検査技師になれるよう頑張りたいです。

大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科 1年  
尾池 美和子



## 平成30年度 大臨技・大放技合同フォーラム

平成31年1月19日(土)大阪府医師協同組合本部 8階 大ホールで『物忘れ?それとも認知症? ~いま!早期発見のための検査と治療法~』をメインテーマに開催されました。

教育講演では、藤崎 宏 技師(大放技:大阪医療センター 医療技術部 放射線科)より「忘れないで!認知症の画像検査」を、是枝 麻由美 技師(大臨技:森内脳神経クリニック)より「認知症:見落とさないためのチェック方法 ~認定認知症領域検査技師がお話します~」を、診療放射線技師と臨床検査技師それぞれの立場よりご講演いただきました。

特別講演では「認知症の診断と治療」をテーマに、大阪国際がんセンター 脳循環内科 主任部長 大江 洋史 先生に医師の立場よりその診断と治療法についてとても解りやすくご講演いただきました。

大臨技・大放技会員と府民の皆様がたくさんご参加いただき盛況に終わりました。



# 開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名/日時・会場	内容	評価点	参加費
<b>渉外部</b> <b>看護フェスタおおさか2019 大臨技ブース</b> 2019年5月11日(土) 13:00 ~ 16:00 予定 会場未定	大臨技ブース 簡易検査等 実施予定 (大臨技ブース 13:00~16:00(予定)) ※開催当日、主催者および会場等の状況により、大臨技ブースの開始時間・終了時間が変更される可能性があります。ご了承ください。	基礎-20	無料
<b>精度管理部</b> <b>2019年度 大臨技「統計セミナー」</b> 2019年6月~11月の土曜日10回コース 16:00~18:00 大阪府臨床検査技師会事務所	精度管理を正しく実践していくうえで必要な基礎統計学のセミナー 「統計検定2級」取得を目指す。 【事前申込み制】 募集期間:5月1日~10日 定員:20名 申込み方法は次号を参照	基礎-20	会員:5,000円 (10回一括)

## 大臨技理事会報告 Executive board report

### 平成30年度 第11回(平成31年2月14日)開催分

1. 2019年度の事業計画、予算案が承認された。
2. 第3回大臨技医学検査学会、大臨技・大放技合同フォーラム、府民健康フォーラムの報告がなされた。
3. 2019年度、大臨技会員証の発行および大臨技登録学生カードのデザインが承認された。

Award

## 平成30年度 会長賞

臨床検査教育機関である学校に対して、学業と技師会活動に功績のあった学生に卒業式にて「大臨技会長賞」(表彰盾)が贈られました。

おめでとうございます!  
これからの活躍を期待しております

(カッコ内は授与日 敬称略)

- ✦ 日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科  
松井 千紘 (平成31年3月5日)
- ✦ 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科  
野間 大貴 (平成31年3月8日)
- ✦ 大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科  
志岐 玲香 (平成31年3月9日)
- ✦ 大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科  
八木 綾菜 (平成31年3月11日)



関西医療大学 卒業生の皆さん

# 大臨技事務局からのお知らせ

**当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！**  
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

## !!重要!!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

### 第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

## ■ 2019年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。  
詳細は、[日臨技ホームページ](#)・[大臨技ホームページ](#)をご確認ください。

### 1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費 10,000 円と大臨技年会費 5,000 円を合算した 15,000 円が、日臨技にて登録の振替口座より 2 月 27 日もしくは 3 月 27 日に自動引落しされていない場合は、日臨技へお問合せのうえ、ご対応ください。

### 2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要事項を記入し、大臨技年会費 5,000 円をお振込ください。

詳細は大臨技ホームページを参照ください。

※ 2019 年 3 月 31 日 (必着) までに会費を納入されましたら、2019 年度大臨技会員証を 4 月末頃に発送いたします。4 月以降に納入された場合は 7 月末頃に発送いたします。

### 3. 2019 年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

### 4. 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方 (重複会員)

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必要です。

詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

## ■ 2019 年度大臨技会員証について

\* 第 1 回目の発送 (3 月末迄に年会費を納入された方) は、4 月末頃を予定しています。

\* 第 2 回目の発送 (4 月～6 月末迄に年会費を納入された方) は、7 月末頃を予定しています。

\* 第 3 回目の発送 (7 月～9 月末迄に年会費を納入された方) は、10 月末頃を予定しています。

\* 10 月以降に年会費を納入された方には、「**会員登録証明はがき**」を会員証の代わりとして発行いたします。

※ 会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、**会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。**

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「[会員専用ページ](#)」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

## ■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「[大臨技会員証再発行申請書](#)」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、**当会事務局**に提出し、再発行費 500 円を納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。10 月以降に申請された場合は、「**会員登録証明ハガキ**」を会員証の代わりといたします。

## ■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「[臨床検査技師免許証番号 届出書](#)」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※ **【重要】届出が無い場合は、2020 年 3 月 31 日付けで除籍扱いとなります。**

## ■ 施設・技師会・住所等の変更について

勤務先施設や所属技師会の変更、転居による住所等の変更が生じた場合、大臨技ホームページより「[会員異動届](#)」「[施設登録用紙](#)」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物を送付できなくなります。

## ■ 退会申請について

※ **【大臨技のみ会員の方】**：大臨技ホームページより「[退会届](#)」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、**3 月 31 日 (必着) までに大臨技事務局**に提出してください。

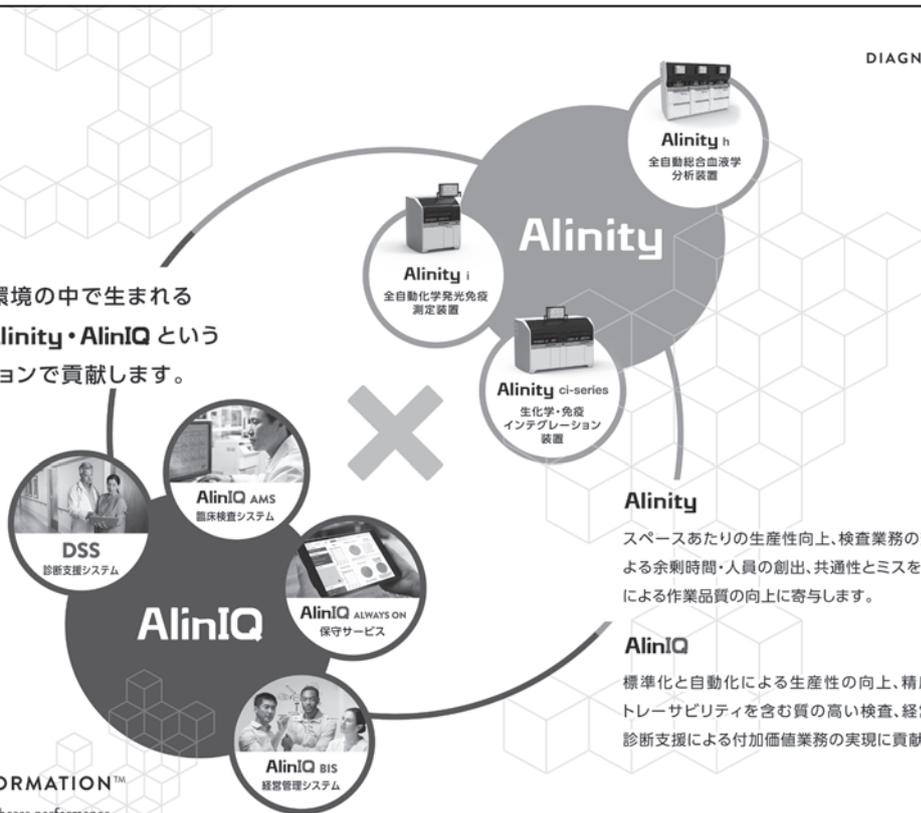
※ **【日臨技・大臨技ともに入会されている方】**：日臨技ホームページの「[会員専用ページ](#)」から退会手続きを 3 月 31 日までに行ってください。会員専用ページから退会手続きができない方は、**日臨技・大臨技それぞれの「退会届」**をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、**日臨技と大臨技の両方に 3 月 31 日 (必着) までに提出してください。**4 月以降に退会処理された場合は日臨技にて自動引落された会費は返金されませんので、必ず 3 月 31 日までに退会処理してください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。



DIAGNOSTICS

変化し続ける医療環境の中で生まれる  
お客様の課題に、Alinity・AlinIQという  
トータルソリューションで貢献します。



### Alinity

スペースあたりの生産性向上、検査業務の効率化による余剰時間・人員の創出、共通性とミスを防ぐ設計による作業品質の向上に寄与します。

### AlinIQ

標準化と自動化による生産性の向上、精度管理とトレーサビリティを含む質の高い検査、経営支援や診断支援による付加価値業務の実現に貢献します。

### CHOOSE TRANSFORMATION™

Achieve measurably better healthcare performance  
www.abbott.co.jp

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27住友不動産三田ツインビル西館  
TEL:03-4555-1000 © Abbott Japan Co., Ltd. 2018

販売名:Alinity i システム 医療機器届出番号:12B1X00001000032  
Alinity, AlinIQはアボット・ラボラトリーズが所有する登録商標です。

販売名:Alinity h システム 医療機器届出番号:12B1X00001000033

201810036

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

体外診断用医薬品

承認番号 22900EZ000049000

**Wako**

プロカルシトニンキット For Procalcitonin

## スムーズチェックワコー PCT

SmoothCheckWako PCT



15分の  
迅速測定



使いやすい  
シンプル設計



テストラインの  
視認性アップ

血清中・血漿中のプロカルシトニン (PCT) を測定します

敗血症 (細菌性) の鑑別診断および重症度判定の補助に有用です

【製造販売元】

**富士フイルム 和光純薬株式会社**

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

Tel: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成31年5月号の原稿メ切は**4月1日 (月)**、6月号は**5月1日 (水)**です。

